

優良賞

清明小学校4年

吉川佳織さん

●研究テーマ

～冬をのりこえられるか～ やもりのかんさつ記録

動機

お父さんが元気のないやもりの赤ちゃんを見つけ、元気に育つか心配で家に連れてきた。「やすけ」と名付け、餌が増える夏まで大切に飼育することにした。

内容

やもりがどのように成長していくか5項目に注意し、毎日観察記録をつけた。

- ①食べ物:口の半分の大きさの柔らかい虫を好み、壁の水滴を舐めた。
- ②排泄物:2色(白と黒)の細長い塊を出した。
- ③体の色:朝は濃い色、夜は薄い色。脱皮前はどんどん白くなった。
- ④⑤生活の仕方:朝夕、壁に張り付いていたが、栄養失調でくる病にかかると、「食べれない、脱皮できない、壁に張りつけない」状態となった。ビタミンBDを摂取させると元気になり、4回の脱皮が観察でき、壁で生活できるようになった。

まとめや感想

自然で生きている生き物を同じ環境を作ってあげ飼育することは本当に難しかった。しかし、半年にわたり、飼育できたので、やもりの生態がよく分かった。やすけは死んでしまったが、この研究でやもりの事を知ってもらいたいと思った。

優良賞

鳴鹿小学校4年

清水彩帆さん

●研究テーマ

福井県総合グリーンセンターで見られる野鳥観察

動機

今年の春休み、祖父宅(愛知)の庭のエサ台に鳥が来たのを見て、鳥に興味をもった。その後、自宅近くの植物園で数種の野鳥を見つけ、詳しく観察したいと思った。

内容

8月7日～23日、朝7時頃から1～3時間かけて園内を歩いて観察した。発見した鳥の様子は、一旦ビデオに記録し、帰宅後、動画を静止・拡大して姿や行動を詳しく調べ、図鑑を参考にしてまとめた。コゲラ、イカル、コサメビタキなど16種類の野鳥を見つけた。園に飛来する鳥の種類は観察日の気温の違いによって変わると感じた。常にいるカラスについては、羽毛やフィールドサインを集めてまとめた。特に鳴き声が美しい鳥については、音声も紹介できるよう再生カードを付けた。

まとめや感想

- ・大好きな鳥と向き合える幸せな時間となった。特に、イカル、コサメビタキを見つけた時、カラスとトビの空中戦をみた時は興奮した。
- ・観察時の気温を記録しなかった点は失敗だった。鳥の活動と気温の関係を調べたい。
- ・テーマを決めるのに時間がかかり、観察期間が短くなったのが残念だった。
- ・PCを使って観察内容をまとめたり、撮影した動画から野鳥の画像を切り出したりするのはとても根気のいる作業で大変だった。
- ・観察には、父や母、時には幼い妹も参加してくれて感謝している。楽しい夏の思い出となった。